

事業継続マネジメント Business Continuity Management (BCM)

BCM構築支援コンサルティング



BCMの概要

BCM (Business Continuity Management : 事業継続マネジメント) は、事業や業務はもとより組織の存在をも脅かす災害や事件、事故などによりいかなる状況に陥ったとしても、ステークホルダー (利害関係者) の利益や組織の評判・ブランド、価値創造活動などを守るためのマネジメントプロセスです。

万一、組織の事業継続を脅かす事態に直面した場合でも、供給責任を果たさなければ、収益の確保や企業価値の維持・向上を達成することはできません。さらには危機的状況や不利な状況をチャンスと捉え、組織が継続的に発展していくことが求められます。それらを実現するためには、レジリエンスのある組織生成とBCMの構築が有効です。

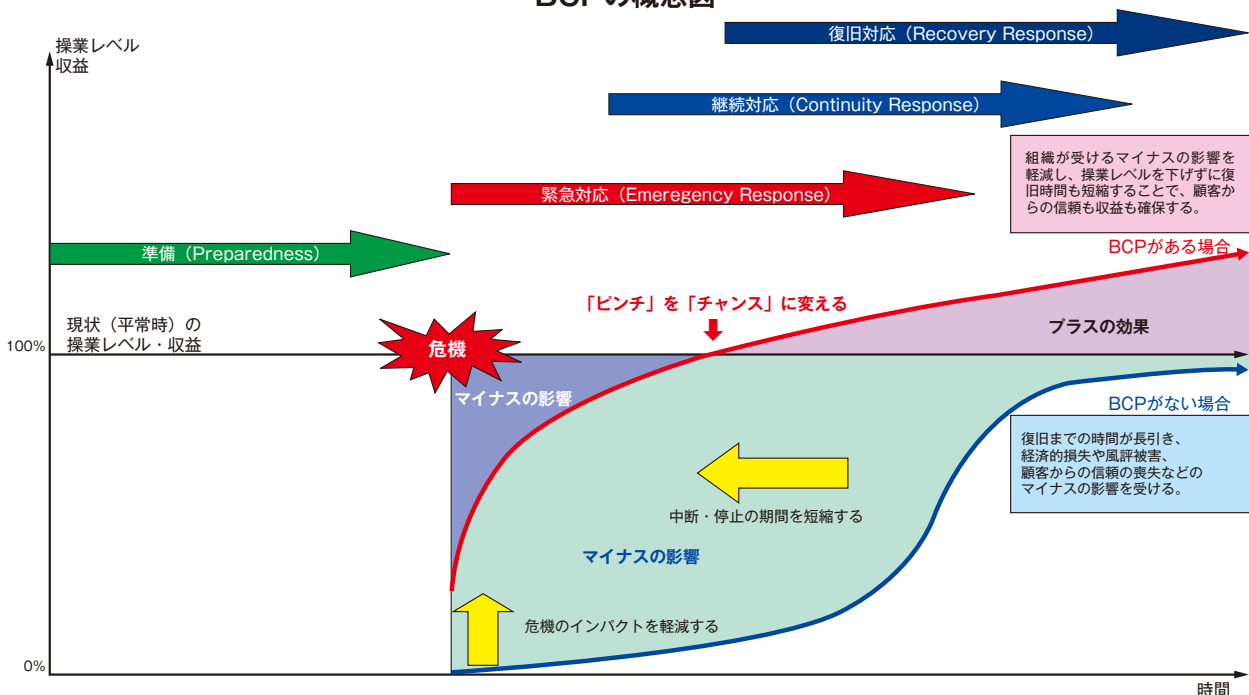
私たちマーシュリスクコンサルティング (MRC) は、営利組織のみならず、行政、医療、教育、研究機関など数多くの事業や業務を行う顧客の現状を分析し、ニーズに合ったBCMの構築を支援しています。

私たちは以下に挙げるような課題に対する解決手法を提供しています。

- BCP (Business Continuity Plan : 事業継続プラン) の策定
- 既存のBCPの検証
- BCPと消防計画や防災計画などとの連携
- 災害や事件、事故などをはじめとする変化や逆境に強い人材育成、組織創造

など

BCPの概念図

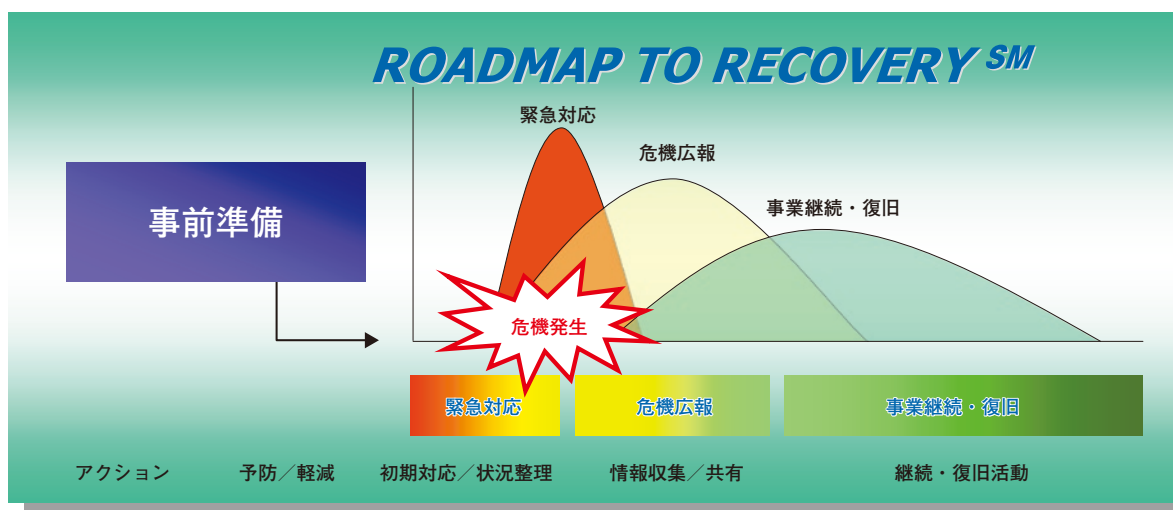


マーシュリスクコンサルティング（MRC）が提供するBCM

危機が発生した場合、緊急対応活動、危機広報活動として事業継続・復旧活動を即座に調整、連携させながらBCPを用いて対応していくことが重要です。具体的な事前準備をすることなく、危機に見舞われてから対応を検討し行動を起こせば、その対応に遅れや誤りが露呈するでしょう。そして関係者の体力面、精神面でも限界を迎え、ひいては組織の存続を脅かすことにもなりかねません。私たちMRCは関係者との意思疎通の場を十分に設け、将来を見越したBCMを構築することにより、事業中断の最少化を目指し、事業や組織の発展を支援しています。また世

界各国に経験豊かなBCMスペシャリストを多数配置し、業種や業態特有の課題を検証しながら組織のニーズに合致したBCMの構築を支援しています。

近年、BCPの策定やBCMの構築に取り組む組織が増加傾向にあります。サプライチェーンを構成するサプライヤーやベンダーへの契約要件として要求するケースも見られます。また、事業継続は組織価値に重大な影響を与える可能性が高いことから、BCPの策定やBCMの構築は、コーポレートガバナンス評価のためのベンチマークとしても活用されています。



MRCが提案するBCMは、次の3つのプランから構成されています。これらのプランは相互に補完し合い、危機発生時に統制の取れた対応を実現し、派生する損害を最低限に抑えかつ事態を迅速に収束させるために大変効果的なプランだと言えるでしょう。

■ 緊急対応プラン（Emergency Response Plan）

- 危機発生時、人命の安全確保や二次災害の防止などについて、関係者と調整、連携を図りながら、適時適切な初動対応を行うためのプラン
- 火災、事故、地震、台風、新型インフルエンザの蔓延などの緊急事態が対象

■ 危機広報プラン（Crisis Communication Plan）

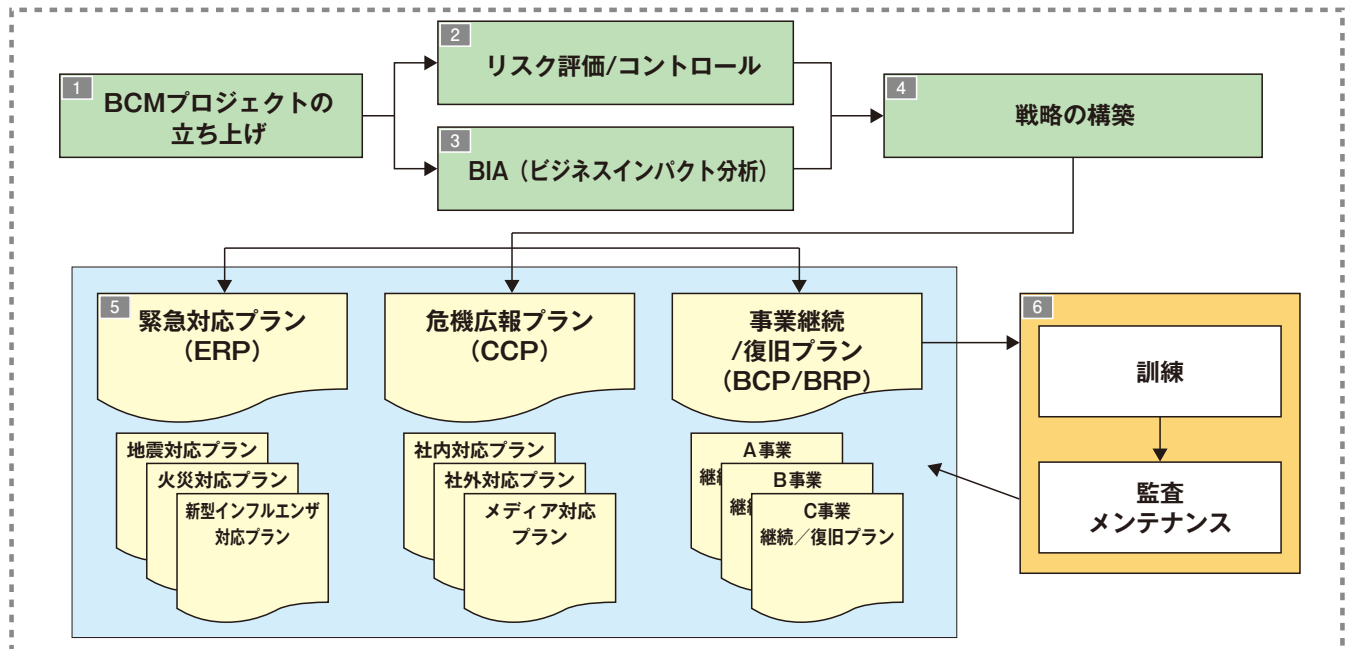
- 主要な組織内外のステークホルダーと調整、連携を図りながら危機対応を行うために、円滑なコミュニケーションを促進するためのプラン
- 従業員、顧客、サプライヤー、行政機関、地域住民などが対象

■ 事業継続/復旧プラン（Business Continuity / Recovery Plan）

- いかなる危機的な状況に瀕しても、必要な顧客に提供すべき製品やサービスを予め想定された許容時間内に提供するためのプラン
- 社会的供給責任のある製品やサービス、戦略的な商品などが対象



MRCが提案するBCMは、以下のプロセスを経て構築されます。1.「BCMプロジェクトの立ち上げ」から6.「訓練・監査・メンテナンス」まで、顧客を取り巻く現状とニーズに応じて、個別あるいは総合的なコンサルティングサービスを提供しています。



- | | | |
|---|--|--|
| <p>1 BCMプロジェクトの立ち上げ</p> | <p>2 リスク評価/コントロール</p> | <p>3 BIA (ビジネスインパクト分析)</p> |
| <p>BCMプロジェクトに必要な要素を把握し、BCM構築に必要なリソースを準備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの必要性の確立 経営者のサポートと承認の確保 プロジェクトチームの設立 プロジェクト予算の確保 アクションプランの策定 (スケジュール、目標、必要人員など) プロジェクトのマネジメント方法の検討 など | <p>組織がさらされている脅威やリスクを認識し、必要に応じて、リスクコントロールを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 潜在的リスクの洗い出し リスクの分類と優先順位付け 現状での復旧時間の推定 現状での復旧費用の推計 リスクコントロールの洗い出し リスクコントロールの費用対効果分析 リスクコントロールの実施 など (防火対策、防災対策、耐震対策、ITバックアップ、危険物の除去、保険購入、予備品の確保、プロセスの変更など) | <p>組織にとって重要な事業や業務、機能、プロセスを把握し、RTO (目標復旧時間) や継続・復旧の優先順位、必要不可欠なリソースなどを検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネスプロセスの把握 内部・外部の必要リソース (ソフト、ハード) と相互依存関係の把握 重要な機能・プロセスの識別と優先順位付け 定量的な時系列の影響度評価 定性的な時系列の影響度評価 目標復旧時間 (RTO) の設定 検討対象の決定 など |
| <p>4 戦略の構築</p> | <p>5 プランの策定 (文書化)</p> | <p>6 訓練 監査、メンテナンス</p> |
| <p>組織横断的な継続・復旧戦略を検討し、必要な準備をした上で、対応体制や手順を確立します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 戦略の要件の把握 戦略の洗い出し 戦略の費用対効果分析 戦略の決定 戦略の準備 など (代替サイトの確保、災害時相互支援協定の締結、組織体制の構築など) | <p>組織の重要な事業や業務、機能、プロセスを継続・復旧するために必要な体制や手順を文書化します。BCPには、「危機対応」、「危機広報」、「事業継続・復旧」の要素が必要です。</p> <p>〈緊急対応プラン (ERP)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 指揮命令系統 人命の安全の確保 被害確認 二次災害の防止 など <p>〈危機広報プラン (CCP)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 社内対応 (従業員・従業員の家族など) 社外対応 (顧客、ベンダー、サプライヤーなど) メディア対応 など <p>〈ビジネス継続/復旧プラン (BCP/BRP)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要 (優先) 事業や業務、機能、プロセス 継続/復旧プロセス、手順 ITリカバリー など | <p>策定したBCPを関係者に周知するために、アウェアネス (啓発) やトレーニングを行い、プランの有効性を確保するために、テストやエクササイズ (演習) を実施します。その後、BCPを定期的に更新していきます。</p> <p>〈訓練〉</p> <ul style="list-style-type: none"> アウェアネス (啓発) トレーニング (知識・スキル) テスト (試験) エクササイズ (演習) など <p>〈監査〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己監査 内部監査 外部監査 <p>〈メンテナンス〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 訓練結果による修正・変更 事業環境の変化やリスクコントロールの実施による修正・更新 など |

マーシュリスクコンサルティング

リスクアドバイザーと保険仲介の世界的リーディングカンパニーであるマーシュのコンサルティング部門であるマーシュリスクコンサルティング（MRC）は長年にわたりリスクマネジメントの分野を牽引しています。

現在、MRCは世界約40カ国でサービスを提供し、約1,800名のコンサルタントが在籍しています。アジアにおいては約50名のコンサルタントを配置しています。各業界の特有のリスクを熟知し、幅広い知識を持つコンサルタントは、組織を取り巻くさまざまなリスクに対して高度な専門知識を駆使しながら、組織の包括的な危機管理戦略立案から計画・分析・構築までの一貫したサービスを提供し、経済合理性のあるリスクマネジメントの導入を支援しています。

主なサービス内容：

- リスクマネジメントシステム構築支援
- 事業継続計画策定支援
- リスクコントロールプログラム（防災プログラム）構築支援
- 地震リスク分析
- 操業中断リスク（利益損失）分析 など



お問い合わせ

マーシュ ブローカー ジャパン株式会社
マーシュリスクコンサルティング

<http://www.marsh-jp.com>

03 5334 8290（代表）

Fax 03 5371 4512

今野 裕規 コンサルタント

03 5334 7845（直通）

yuki.konno@marsh.com

松田 洋子

03 5334 8202（直通）

yoko.matsuda@marsh.com

本書に記載の情報（以下「本情報」という。）は、信頼に値すると当社が信ずる情報源に基づくものでありますが、当社はその正確性につき何ら保証するものではありません。本情報は、取り扱われている主題に関して概観をご理解頂くためにのみ提供されるものであり、個別の状況に対する助言としても法務上、税務上もしくは会計上の助言としても理解されまたはそのように依拠されるべきものでもありません。特定の保険の補償内容およびその他の個別の問題に関しては、本情報をお読みの皆様は、保険、法律、税務、会計その他の専門家・アドバイザーに各自でご照会頂く必要があります。本書の全部または一部の無断複写・複製・転載等を禁じます。

Copyright © 2010 Marsh Inc. All rights reserved.